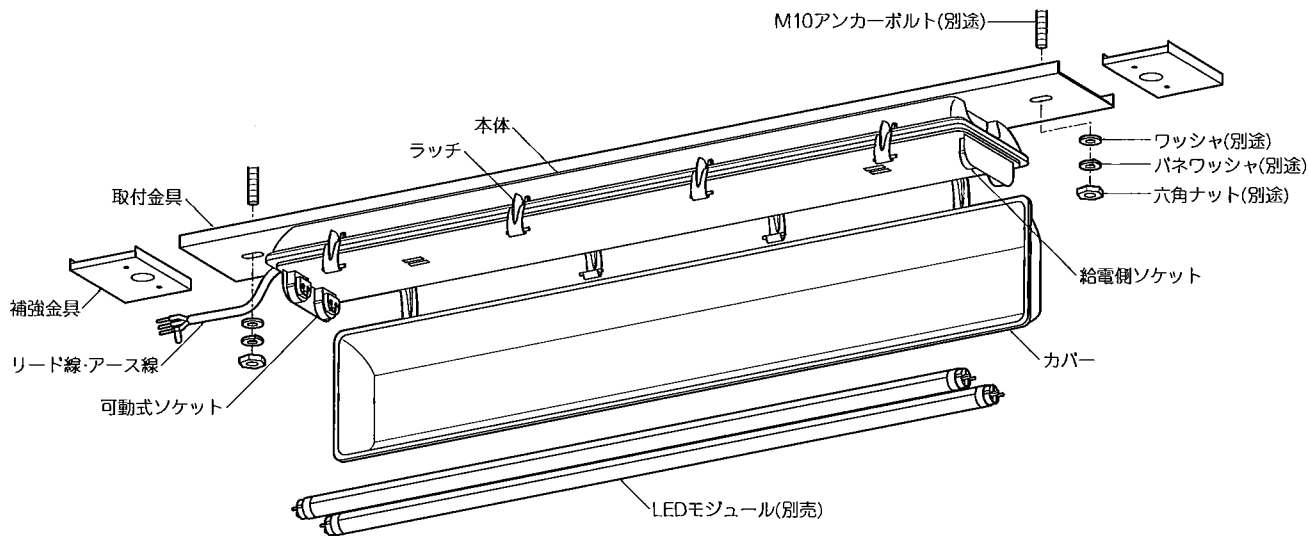


## ◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



## ◆仕様

### ●常温時

型番	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力	適合LEDモジュール
ERK8749N	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	308mA	30.2W	40Wタイプ(1灯用)
			200V	164mA	29.8W	
			242V	142mA	29.8W	
ERK8750N	AC200V-242V	50Hz/60Hz	200V	302mA	57.4W	40Wタイプ(2灯用)
			242V	258mA	57.4W	
ERK8751N	AC100V		100V	592mA	57.4W	40Wタイプ(2灯用)

### ●低温時(-20℃)

型番	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力	適合LEDモジュール
ERK8749N	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	341mA	33.4W	40Wタイプ(1灯用)
			200V	178mA	32.7W	
			242V	150mA	32.7W	
ERK8750N	AC200V-242V	50Hz/60Hz	200V	322mA	61.1W	40Wタイプ(2灯用)
			242V	274mA	61.1W	
ERK8751N	AC100V		100V	627mA	61.4W	40Wタイプ(2灯用)

▲ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

## ◆適合LEDモジュール(別売)

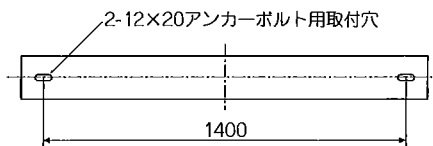
型番	ランプ色	配光
RA-625N	昼白色タイプ	拡散
RA-625W	ナチュラルホワイトタイプ	
RA-631N	昼白色タイプ	ベース
RA-631W	ナチュラルホワイトタイプ	
RA-631WW	温白色タイプ	
RA-631L	電球色タイプ	

▲ LEDモジュール交換の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

## ◆LED光源について

- ・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- ・直射日光の当たる場所でご使用しないでください。

## ◆取付寸法



## ■清掃方法について

▲ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

## ◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

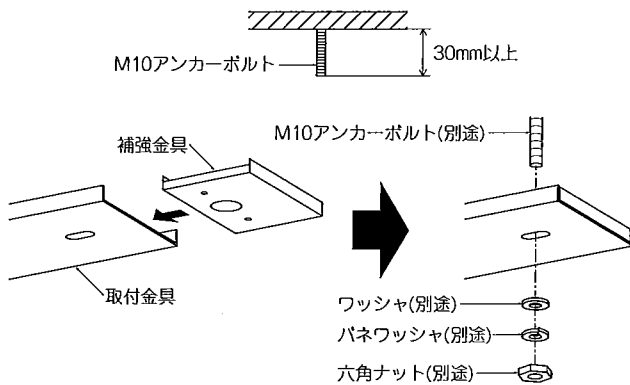
⚠ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐える様、取付面の強度を確保してください。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損等の原因となります。

3. 本体を取付けてください。

- 取付用M10アンカーボルト、六角ナット、ワッシャ(ステンレス製)、パネワッシャは別途ご用意ください。
- 指定の位置にアンカーボルトを施工してください。
- 補強金具を取付金具に差し込んでから、取付金具の取付穴にアンカーボルトを通し、ワッシャ、パネワッシャ、六角ナットで確実に締め付け取付けてください。



※レースウェイ(二種金属製線び)に取付ける場合は、補強金具を取りはずしてください。

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

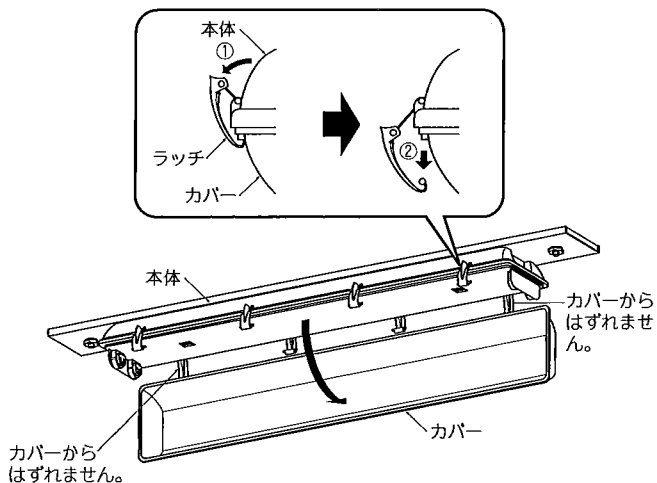
4. 電源線と器具側のリード線を結線し、自己融着テープなどで確実に防水・絶縁処理を行なってください。同時にアース線はD種接地工事を行ってください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

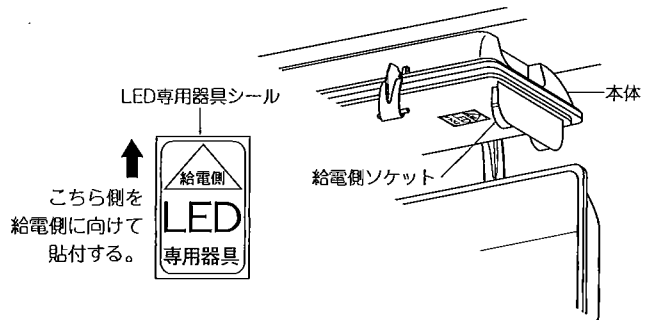
⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

5. カバーを開いてください。

- ①すべてのラッチの本体側を引き起こしてください。
- ②6ヶ所のラッチをカバーよりはずしてカバーを開いてください。(2ヶ所はカバーからはずれません。)

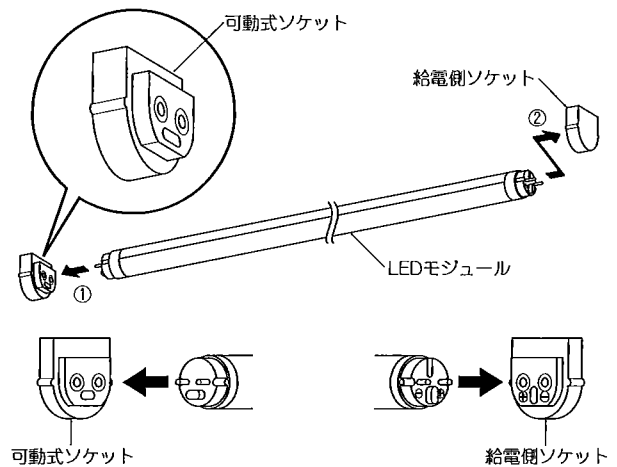


6. LEDモジュール付属のLED専用器具シールを、給電側ソケットの方向に合わせて本体に貼付してください。



7. LEDモジュール(別売)をソケットに確実に取付けてください。

- 可動式ソケット側にLEDモジュールを差し込んでから、給電側ソケットに差し込んでください。



⚠ 接続不完全や取付方向が反対の場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ LEDモジュールがしっかりと固定されているか確認してください。落下の原因となります。

8. カバーを本体に合わせ、ラッチの先端部をカバーに引っ掛けてラッチを本体側に押し倒してください。すべてのラッチで確実にカバーを取付けてください。

⚠ 取付けが不十分な場合、部品落下の原因となります。

